令和6年度NIE研究発表会 高校部会 発表資料

### 「自分ごと化」するNIE ~持続可能な活動を目指して~

東京都立墨田川高等学校 玉腰隆幸 宍戸佑斗

#### [墨田川高校の概要]

- ・進学重視型単位制高校(教員数・選択科目数が多い)
- ・東京府立第七中学校として設立以来、102年目を迎えた学校
- · 1年318名 2年307名 3年305名
- ・体育祭の応援団活動が伝統(A~H族)



# 1 実践1

一緒に読もう新聞コンククールへの参加

# 2 実践 2

「歴史」×「新聞」

## 3 まとめ

自分ごと化と持続可能な活動

# 1 実践1

一緒に読もう新聞コンクールへの参加

# 2 実践2

「歴史」×「新聞」

3 まとめ

自分ごと化と持続可能な活動

#### 一緒に読もう新聞コンクールへの参加

コンクール	応募者	結果	実施学年
12回 (R03)	200弱	東京都優秀学校賞	2年次生
13回 (R04)	100弱	東京都優秀学校賞	3年次生日本史選択者
14回 (R05)	270	東京都優秀学校賞 東京都入選3名 組	1年次生
15回 (R06)	410	東京都最優秀学校賞 東京都入選3名 優秀学校賞(全国)	1年次生 2年次生 日本史選択者

#### 一緒に読もう新聞コンクールへの参加

記事を自分で選び、選んだ理由と 考えをまとめる (主体的)

記事を他者に読んでもらい、 その意見をまとめる (対話的)

話しあった後の自らの考えをまとめる (深い学び)

(山この記事を逃ん)	<b>三理由と、記事を読んで思ったこと、考えた</b> 。	ことを書いてください(150字~	200字以内)
	<u> </u>		
		1504	
	₩ ◊ ◊ ◊ ◊ ◊	^ ^ ^ ^ ^ ^	
		~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	
必承訣で及だりな	- にも記事で読んでもつい、ての人の思元で	明さこつ (音い しください (エロ	U于以内/
記入例 母は「〇〇」と	言っていました。/ 父の) 見は〇〇です。	意見を 父・母・兄・鶏 姉・	株・祖父・祖母・友人
		聞いた人 その他(	) 旧書ではまる医療を○で務んでください
		/   >	
		•	
			>
			>
		sup ♦	>
		==== ¢	>

誰に読んでもらうか? 多角的・多面的に考えが広がるか?



夏休みの課題として新聞コンクールに作品を提出することを計画。その練習として「<mark>原発処理水の海洋放出</mark>」の記事を生徒に読ませ、自分の意見を書かせる活動を行った。

#### 原発処理水問題 **R** 5



# お墨付き 玉 内

# IAEA報告 放射性物質を 多核機能去設備 トリチウムを含んだ 放射性物質を 含む汚染水 (ALPS) 初度水をためたタンク 資富するタンク

読売新聞 2023年 7月5日付

〈Aを読んだ生徒の感想〉

2015年に「関係者の理解なしにはいかなる処理も行わない」と約束したのにも関わらず、今頃になって海洋放出するのはおかしい。放出すれば外国が輸入規制すると言っているため、食品関係者の意見を踏まえて考慮すべきだと思う。

#### 〈Bを読んだ生徒の感想〉

万が一の事態が起こっても大丈夫なように、準備を重ねてらか排出するのが良い。トリチウムは毒性も弱く、薄められて排出され、またIAEAも対策に高い評価を示しているなど信用性も高いので排出には賛成だ。



感想を共有する中で、読んだ記事が異なることに気づく。 同じ社会的事象でも論調に大きな違いがあり、読み比べする ことの意義を理解。



一人一台端末を使って、経済産業省のHPなどから、ALPS処理水やトリチウムについて理解しようとする生徒も。

〈情報を共有した後の生徒の感想〉 科学的に安全か否かということだけを考えてい て、人間の心理的なことにまで考えが及ばなかった ので、友人の意見を聞いてハッとさせられた。そし て人間の心理的な部分も含めたら、処理水の放出に よる影響はとても大きなものだと感じた。初めは科 学的に安全ならば放出しても大丈夫だろうと思って いたが、再度考え直したらこの問題に慎重に向き合 う必要があると気づいた。また内容についてよく理 解していないで悪いイメージを持っている人や、風 評被害をなくすことが重要であると考えた。

記事を読み 考えをまとめる (主体的)

記事の内容を共 有し、違いを理解 する

対話的

新たな見方・考え 方を受けまとめる (深い学び)

#### 14回 コンクールの振り返り(東京都入選の生徒作品)

「女性輝く パリ五輪まであと1年 選手初の男女同数」 読売新聞 2023年7月26日付

「男女の賃金格差平均3割 開示義務1年、金融・保険が最大」 日本経済新聞 2023年7月13日付

「病室に笑顔 モリスがいたから」

朝日新聞 2023年6月26日付

⇒ジェンダーの問題を取り扱ってみることを計画

#### R6 ジェンダー平等

#### オピニオン &フォーラム

#### マンスプレイニングって?

要性から上から目標で展明や顕軟をされる。女性たちのそんな様 種から生まれた地質があります。「マンスプレイニング」。明日新聞の 言論サイトRa:Ronで取り上げたところ、多くの反響がありました。 この言葉が表す問題を、皆さんの声や顕著の視点から考えます。

■2 実際は

#### 男女が非対称 個人でなく社会構造の問題

「説教したがる男たち」翻訳 ハーン小路恭子さん



(現在)さfexplaining) (開発す するのけではありません。 開発は 一つです。 る)を含むゼ大マン大プレイニン 社会機関にある対性と女性の形計 グという造形は、ネット上で生本 稀な関係です。「設置する」個人 するのは無難ではありません。で にしています。

電影が競技が人間の実際に乗っ ことする機能で展開のあるから、 で需要が展覧に乗ったが、参加 かりある人のようなを想でも、一番 が代出力と関係に関節する。交換 が代出力と関係に関節する。交換 が行り上でするからに表明されるが、その設定 が代出力と関係に関節する。交換 が行り上でするからに表明されるが、その設定 が行いためる。 がりりませんのようなものは、すっと他にある。 が行いためるが、またとしている。 がりりまたが、その設定 がりりまたが、その記述としている。 またられたものは、すっと他にある。 では、そのようなものは、すっと他にある。 では、そのようなものは、すっと他にある。 では、そのようなものは、すっと他にある。 では、そのようなものは、すっと他にある。 では、そのようなものは、そのようなものは、そのようなものは、そのようなものは、そのようなものは、 をは、そのようなものは、そのようなものは、そのようなものは、そのようなものは、そのようなものは、 では、そのようなものは、そのものは、そのものは、そのものは、そのものは、そのものは、そのものは、そのものは、そのものは、そのものは、そのものは、そのものは、そのものは、そのものはのは、そのものはのは、そのものはのは、そのものはのは、そのものはのは、そのものはのはのは、そのものはのはのはのは、そのものはのはのはのはのはのはのはのはのは **北京森の側が早になり主体性を外 現は時間がなかる」という発言 ジャンケンだ、などと言われた** つための信息を集われる程度にある。女性が飲みさせられる機能の 5. 差別の際はできません。 あかは、まっとおりを発見ができ、 はでもできたものでしょう。 差別 **あのは、まきに家父美術です。** 中で出てきたものでしょう。

マンスプレイニングという信義 ある荷色が「富田な本だ」と形 新家族が出た後、各くの人が 配出会、大学時代は英語に別数 が生まれる者っかけになった1年 介してくれたのは、自分の事業だ 「持っていた」本だと関係しまし が多く、展題についていこうとし のあた訳も、米国の女性作者レベニッ大、男性は本の内容を自動でったが、気力的な人もいました。男 て、下ネタに動か改入だときなど yカ・ソルドゥトさんが304年に、おりに製術し締め、同様した主人 性の中には、黄められているよう も平気なよりをしていました。自 動いた(Men Eaplain Things が特殊するまで使じたなかった。 だと思じる人もいるでしょう。女 分の意象を確認して内面をしてい 🔹 (b) (が) が、日本では「漁艇した」これはソルニットさん命命の経験 整でも、フェミススムはラディカ たのだと思います。今ではおむしかる果たち」という課念では同じてする。 へんきぎて食みの日常に隣角ないと いと思えますが、その着で置いる。 

Re Ron

対抗組ままれ、物理大学機関、協作は高端を白文学・文化学院、部内の 成か、自選化「アメミカン・タラインス 協議の両利の利用の会話ののよう」。

らこそ、この世帯は広がりまし

かだと現在しまでは、といろよう できたのは誰かです。金分の様に な無利的な文質で取り上げられる ていたことを言い合てられたと思 それはおかしか、と影響に死命 ことも様式・私も検索に使うよう うんが、女性にも気性にもいてか

初対面 学会で突然の説教

「無知」に見られる構図実感 50代女性・大学教員の場合 図代の大学教養の収集は1年後 ことがあった。保管学で連絡の卓

#### トップ選手にとくとくと解説 ■ 年齢?性別?葛藤 ■ テレビでも役割偏り



アンケートに関係してくれた別の子供以上が、「ヤ ンスプレイニング」という習慣を始っていたと答えが L次。解釋##https://www.asetp.com/openses/fu rum/SEL/で開わてとができます。

くと解剖してしまった後で、何か うとっそうではないと楽じる。 の女性がそのスポーツの金日本ク

●金素レベルをドナ器で 自分 導しない。 は食物料の機構変化が、実験経験 なのか、単に高速を指えていた。 ていると思う。 今になってようやく、あれは無別

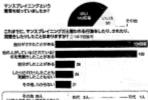
性・支軽に設定されるべきなのか で一手、「エクスプレインハラス す。 (使婦・女性・似性) 等数は、くつかあります。 現在で と機能と認定されるべきな。 年上 メント」「アドバイスハラスメン ●テレビ書板での情女の情報に す。 (北海県・女者・取代) OMINE, WENNESLALL

●マイナースポーツを解剖した の女性+物(男性などで同様の行 6 マイナーなスポーツの経験中 為が何にった時に暴力して社会が ド、ルールを破壊についてとくと 着い情報に関係してくれるかさい

ORDER MINIS (COTT) (東京、景性、90代) は飛りと開かれる実際女性には耐

にとっては推薦しべいのことを修 ●別性が事が言葉が対に 「另 我の最後問題に ドヤ原で変われる が悪ぶらしずせそ」という意識が ことは今でもある。 むいぼはこん ある。「さすがです」「何もなか な根拠をとられるのは自分が未熟 った) 「すない」と、男性がいいなけいなかか、それともまだわる 気がになる様づちのことで、これ なのか、女だからと思うのは甘え はマンスプレイニングと別になっ

**ラスの選手だとかから、別ずかし ◆リムで簡単してくる** リムで い思いをしました……。 無意識の 運動をしていたら器に座っていた 裏際は、機能量などけたかえって おじさんの間/でも/ないのにイ たちが悪いものですが、いつまで シストラクターのようにやり方を も「無理論だった」「気がつかな 暮々として「物味」してきた。し かった」と言っていてはいけませ かも1人じゃない この手の機能



5. です」で解析するのではないのと し、集集することがあるのも、こ ます。能力的には、無い準値なの (特別に、女会、の代) 数・彼さ、マンスプレイニングと の意識の大きな特徴であり、ある に、最後を他の特徴の構っている ●年上女性から物に供給へ 男 書きと後数に有及して先が立つの 意味「故郷」であるうとも思い家 とおに見ることを中的てしまった (連絡・女性・10代) 要能は5人つかあります。残象で

(機関、女性、操作) トリという機能にすれば良いでし 乗り テレビ関値では、中年刑性 施定をとる開始は明らかに基って たら「十余分で調べますから前降 確確された動き、開始がろうは)、多く整用することは大型だと思い

意をかったという。 開発するの野は、関係の中では 6、「リーダーは開始という京美 実施があった。大学が認めの第一の、男性にも文化にもあると話じ だった人だと自らる。ただ前には ◆スマ本を受けて明夜 中は1 よう。 (第五・規格・設社) の事で無の原本、前いを担のナナ にとって (自分は同い研究者だと ます。規律が成わっていくには、 ことに、最近の表明を開発してい 人1台スマネを持っている時代は ◆根拠されると発展 自身の数 ウンサーなどが聞くという問題が イメータしつらく、女性だから表 男性と女性の影響をひっくり返す ると、神野球を取びからと機能な から、マンスフレイニングと思う 動き「マンスプレイニング」だと 多く見られます。大性の原性なる いやすかったかだろう」と思う。 機能をもっとをすずませいあるで 米銀の 化物も温水準を発える しょうじ

rungin, mayor.

た。映画なが様そうにうつむき、

ど前、ネットで「マンスプレイト 超をやっていた時、初次回の発性 ング」とついて知った。「あの時 から「強烈のモやってみて」と記 報酬したことにはと前があった人 われ、打ち力を表示された。 だ」、そう側に書もたという。 女性は深い神楽があり、様に文 で無限している。女性であること 数据的、选择型会に重要した。 動機会の書で、他が認めて取り時 に発表が確なり、多計に「明い」 有限的能力も終をわけられ、集む 2巻と見なされ、「協会」されや ぬことを置われた。「もっと意味 ずいとも感じる。 春の個を真剣に繋いて、メモタと もう何っているんだけど。 その研究は、おも以前供わった

原稿はとうとうと、単点に参加 ものなのに、 自分にとって当然の知識を男性 する「ものをえ」を思ってきた。 **効路、女性は対任何の承認から格 に説明されるたび、そう思う。** って関わなかった。女しからに参 が、そうした病性には意見しな 加した日本の水会の様子が新聞 (A TOMPREDできたするとつゆで、発表を観音ながら何度が開り らなそうな気度になり、買いづき を見回していたのを、例如に見ら い、開教する祭の機能に見えて、 DIVERSAL COMMERCIAL MINTAGERICATIVETI

メディアを必要でも、女性は男 て、大学教をだと思われているの だろうか」、なぜもざわざ物数か 塩辿り「角刷」だとされる素質を 感じる。中央中の発性がメインの 望りの学会で、永徳はあらそり 司会で、京和知識フリスを行う、英 ションの構造をつとめた。様とで、足するなど構造的な表面ののニュ 目の前の様に振っていたのは、前 −スや情報書組が再につく。 日に「勤教」してきた美術とつ 女性が教える大学の信仰では、

タ人取のグループに分かれて代表 セッション中、女性の方を一保も、電が開放する際、代数は男子学生 が振り場合が多く、もどかしくな



★書を目は「マンスプレイニンがって?図: ★機械します。

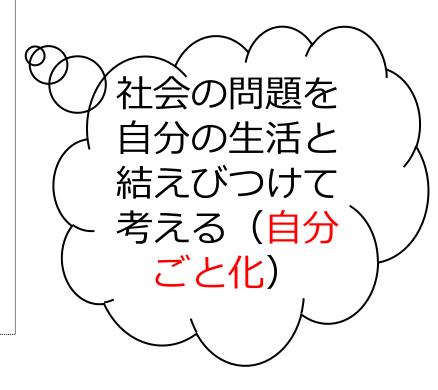
#### ①この記事を選んだ理由と、記事を読んで思ったこと、考えたことを書いてください(150字~200字以内) 朝日新聞 2024年 ②家族や友だちなどにも記事を読んでもらい、その人の意見 **図入**側 母は「○○」と言っていました。/ 父の意見は○○です。 6月2日付 ③話し合った後のあなたの意見や提案・提言を書いてください(300字~400字以内)

#### 【マンスプレイニング】

man(男性) + explaining (説明する) 男性が女性を「無知」と見下して、 説明してくる行為

#### R6 ジェンダー平等

この言葉を、広めていくことで、ジェン ダーの問題を身近に感じる人もいる一方 で、男女格差がより広がってしまうと考 える人もいるのではと考えた。女性から 男性へもこのような行動は見られること から、「マンスプレイニング」と性別を 限ってしまうことは不必要なのではない か。この記事や意見交換を通じて、自分 も偏見で人に上から目線で話さないよう 気を付けようと思った。



#### 甲学生ではどからでもよいという 15回 コンクールの振り返り

日本に移住してきた人のと受けられるようにすること



Q1 友達からもらったコメント(付

夏休み 新聞コンクールのまとめ

夏期休業中に作成したコンクールの作品を4人グループで交 換し、記事や作者の考察に対してコメントを付箋に記入。他 者の作品を読んで気づいたことや、コメントを受けてさらに 考察したことをまとめる振り返りを行った。

#### 15回 コンクールの振り返り

まだ人生が浅い私たちにとって、1つの物事とそれに対する 見解・解決策など、このコンクールは様々な能力を鍛えてく れるのだなと思った。

人の考えを聞くことは、自身の考えを深めていくうえでとても大切なのだと思う。自分で考え、言語化し、意見を聞いて再びまとめることで、より考えを深めることができる。

一つの問題に対して様々な立場の意見を聞き、自分とどう違うのか比較する機会はそれほどない。知識のある・なしで社会の見方も変わってくるので、日々のニュースに耳を傾けたい。

# 1 実践1

一緒に読もう新聞コンクールへの参加

# 2 実践 2 「歴史」×「新聞」

3 まとめ 自分ごと化と持続可能な活動

#### [歴史×新聞 導入のきっかけ]

- ・歴史総合の科目特性
  - →「生徒が現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を 主体的に考察、構想できるように配慮した科目」
- ・生徒にとって、歴史がどこか遠いもの
  - →年度当初のアンケートなどから、

『生徒は歴史を「雑学」「一般常識」のような、 どこか遠いものとして認識している』と実感

> 1年次「歴史総合」に新聞を導入し、 生徒と歴史の距離を近づけよう!

#### 1 授業の導入

最初の5分間 新聞記事を読む

持続可能な取り組み

- ・年間で5回ほど
- ・3分読んで、2分意見交流
- ・授業のテーマと現代のつながりを意識させる

例)「大戦後の日本の独立」の授業前に、 「空自音楽会 異例の中止」(産経新聞1月30日朝刊)の 記事を読ませる

#### 「空自音楽会 異例の中止」 (産経新聞1月30日朝刊)

最初「沖縄戦の歴史はあったけど、過剰なのではないか?」

- ↓ 授業・自衛隊が設置された背景
  - ・本土の米軍基地が減り、沖縄の基地が 増えていった歴史

授業後「中止の背景に米軍基地のことも関係している?」

→ 沖縄県の歴史的背景を踏まえて、記事について考えるこ とができるようになった。

#### 2 アジア太平洋戦争の授業

- ・指導要領「第二次世界大戦の展開については、…平和で民主的な国際社会の実現に努めることの重要性を自覚させる」
  - ・通常2コマ → 4コマで実施
- ・MQ 私たちはアジア太平洋戦争をどのように語り継いでいけば良いか?
- ・朝日新聞デジタル 声語り継ぐ戦争 を活用

#### 授業の展開 1コマ目 導入・講義

- ・MQ 私たちはアジア太平洋戦争をどのように語り継いでいけば良いか?
- → 「なぜ起こったのか、どんな被害があったのかを伝える」 「戦争を経験した人の話をそのまま伝える」
  - ・「戦争体験者から直接話を聞いたことある?」
- → ある人 クラスに3~4人

#### 授業の展開 1コマ目 講義

#### ジグソー学習

SQ\* 『リメンバーパールハーバー』と『ノーモア・ヒロシマ・ナガ サキ』はどのような思いの言葉か?

SQ w 太平洋戦争を終わらせるためには原爆投下は必要だったのか?

SQ♠ 大東亜共栄圏の実態はどのようなものか?

→ 被害と加害の両面性があることを自覚

#### 授業の展開 2コマ目 資料探し

・タブレット端末を使用し、「朝日新聞 声語り継ぐ戦争」から戦争経験者の声を見て、語り継ぎたい声を1つ選ぶ



#### 授業の展開 3コマ目 発表準備

- ・1人3分の発表 視覚資料(絵、4コマ漫画、パワポ)作成
- ・タブレット端末で調べながら、なるべく史実に沿って







- ・4人×10班 1人3分の発表
- ・1人2回発表 6人分の発表を聞く

#### 印象に残った発表

「開戦に全身の血が沸いた17歳」 大沢 甲子男(89歳)

- ・当時の少年は開戦をラジオで聞き、とても感動し、喜びあった。いかに勇敢に華々しく死ぬのか、それが人生の目的になっていた。
- ・今と昔では価値観がまったく違うことが面白いと思い、この 人の声を語り継いでいこうと決めた。

#### 授業外 単元振り返りシートの論述(150字程度)

MQ 私たちはアジア太平洋戦争をどのように語り継いでいけば良いか?

太平洋戦争と聞いても、今までは怖い話やマイナスな話ばかりだと思っていたが、今回の活動を通して、戦時下でも前向きに生きる人々がいたことを知りました。また、今起こっているウクライナ戦争のニュースで戦争を思い出して、苦しんでいることがいることを分かりました。(見方・考え方の変化)

当時を経験した人の話は段々聞けなくなっていくから、ちゃんとした事実を詳しく伝えられるようにお話を聞いておくことが大切だと思った。戦後に苦しみが続く当事者と、恐ろしさが薄れている私たちは、もっと寄り添うべきだと感じた。(自分ごと化)

# 1 実践1

一緒に読もう新聞コンクールへの参加

# 2 実践2

「歴史」×「新聞」

# 3 まとめ

自分ごと化と持続可能な活動

#### まとめ

#### 〈自分ごと化〉

- ・新聞コンクールの事前学習で、論調の異なる記事を読むことや、 他者からの意見を聞くことを通して、自身の考えを深め、問題を自 分ごととして捉えて意見を形成できる生徒が増えた。
- ・様々な知識を身に付けることが、新聞記事の内容に対する考え方を深めていくことにつながっていることに気づく生徒が増えた。

#### 〈持続可能な取り組み〉

・5人の社会科教員(歴史総合、地理総合、日本史探究、公共)で連携し、役割を分担することで、継続的に新聞活動を行うことができた。